



## ■ Google : GAFA とは

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

前回のかわら版「GAFA とは」では、「これらの会社の時価総額がとんでもなく大きい」くらいしか書けませんでした。今回から、各社について**(肝心の)IT に関すること**、とくにその会社が注目された頃のことを書きたいと思います。初回は Google(グーグル)です。



図 : Google

Google は「**検索ボックスでウェブを制覇した会社**」です。

「**ポータル**」という言葉覚えてらっしゃる方がいらっしゃると思いますが、ウェブ創成期には「**ネットサーフィンを始めるウェブサイト**」をポータルといいました。現在でも Yahoo! JAPAN には当時の面影が残っています。赤枠で**サービスや情報が「カテゴリー」**で括られていますよね。「**これらのカテゴリーを手繰って情報を見つめる**」というやり方です。これを(古くは)「**カテゴリー検索**」といいました。



図 : Yahoo! JAPAN

90年代当時、**Yahoo! JAPAN は「登録制」**でした。ホームページを作ったら Yahoo に申請して、登録されたら Yahoo の画面からホームページに行き着けるようになるというやり方です。**電話帳(イエローページ)方式**ですね。

「こんなやり方はかったるい。言葉(ワード)からそれに関連するホームページのリストで出てくればいい」というやり方を**フリーワード検索**といいます。こう考えたのは Google だけではないのですが、「**キーワードに対するリストの妥当性**」という面で**ダントツぶっちぎりにいい方法(特許)**をみつけたのが、Google だったので。現在では Yahoo! JAPAN の検索ボックスも Google 製です。